

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第5区分
 【発行日】令和6年3月14日(2024.3.14)

【国際公開番号】WO2021/241531
 【出願番号】特願2022-526550(P2022-526550)
 【国際特許分類】
 D 2 1 H 27/00(2006.01)
 【F I】
 D 2 1 H 27/00 E

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年3月5日(2024.3.5)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

3層以上の紙層を有し、
 坪量が 100 g/m^2 以上 350 g/m^2 以下であり、
 全坪量に対する裏層の坪量の割合が25重量%以上50重量%以下であり、

全紙層が含む全パルプに対して、古紙パルプを40重量%以上80重量%以下、クラフトパルプを20重量%以上60重量%以下含み、
 表層と裏層が合わせて、全紙層が含む全クラフトパルプのうち80重量%以上を含むことを特徴とする板紙。

【請求項2】

表層、裏層の少なくとも一方の層が、この一方の層が含むパルプに対して、クラフトパルプを60重量%以上含むことを特徴とする請求項1に記載の板紙。

30

【請求項3】

表層、裏層のいずれか、または両方が、古紙パルプを含むことを特徴とする請求項1または2に記載の板紙。

【請求項4】

紙力増強剤を、0.3重量%以上含むことを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載の板紙。

【請求項5】

比破裂強さが、 $3.5\text{ kPa}\cdot\text{m}^2/\text{g}$ 以上であることを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載の板紙。

【請求項6】

40

引張強さが、縦 7 kN/m 以上かつ横 4 kN/m 以上であることを特徴とする請求項1～5のいずれかに記載の板紙。

【請求項7】

表層面と裏層面の120秒コップ吸水度が、いずれも 100 g/m^2 以下であることを特徴とする請求項1～6のいずれかに記載の板紙。

【請求項8】

表層面の120秒コップ吸水度と裏層面の120秒コップ吸水度との比(表層面/裏層面)が、0.5以上2.0以下の範囲内であることを特徴とする請求項1～7のいずれかに記載の板紙。

【請求項9】

50

段ボール用ライナであることを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の板紙。

【請求項 10】

3 層以上の紙層を有し、

坪量が 100 g/m^2 以上 350 g/m^2 以下であり、

全坪量に対する裏層の坪量の割合が 25 重量% 以上 50 重量% 以下であり、

全紙層が含む全パルプに対して、古紙パルプを 40 重量% 以上 80 重量% 以下、クラフトパルプを 20 重量% 以上 60 重量% 以下含み、

表層と裏層が合わせて、全紙層が含む全クラフトパルプのうち 80 重量% 以上を含む板紙の製造方法であって、

表層用パルプと裏層用パルプの機械的処理直後の濾水度 (CSF) が、中層用パルプのうち少なくとも 1 層の濾水度 (CSF) より大きいことを特徴とする板紙の製造方法。 10

【請求項 11】

中層用パルプのうち少なくとも 1 層の、機械的処理直後の濾水度 (CSF) が 150 ml 以上 550 ml 以下であることを特徴とする請求項 10 に記載の板紙の製造方法。

【請求項 12】

ワイヤーパートにおいて、シェーキング装置を使用することを特徴とする請求項 10 または 11 に記載の板紙の製造方法。

20

30

40

50